



人類最強の男

狂って病んで愛す

R-18

Levi x Eren

あつあの
兵長！

ひょこ

この問題
なんです
けど…

…何だ

団長から
お預かり
しました

配置を
教えてくれ
とのことです

兵長は

頼もしいし

…は…

かっこいい…



憧れの存在。

おいて聞いてんのか

ギロッ

ヒツ

すみませ...!

見とれてました...

ふざけてんなら削ぐぞ



俺も兵長みたく
なれるように
頑張るぞ...!

やあ
エレン

さっきの
資料どう
だった?

ついでに
掃除してけ

あ...
ハイ...

それなん
ですが...



...そう
だな



エルヴァインには
気を付ける…



兵長…？

だ…なんのこ…
と…？

パレードの
配置だが…



七い

ちよ!
え?! 団長?!

はあ?!

まだまだ
筋肉が
足りないぞ
エレン!

そうか...!
団長はホモ
だったのか...!!

…パンツ
全部
ねーんだわ

から
空

…どしたの?
ほざつと
しちゃって…

それはもうミカサ
じゃないかあああああ?!

まじか！
今のひっくり返して使え！

もうやった！

え…

……ッ
オメー等…
完全に遊んでるだろ…

わっ

ハギハヤハハ！！

おう
あい方法
あるぞ

?!

くそ…

まさか紐と布で…
ヒモパン
作るなんて…!!

サイッコー
だぜ!!

もじ

もじ

もじ

笑ってん
じゃねーよ!!

ばあああん











お前：
殺すぞ！！

キモッ

やめろ！

ガッ



まさか！
団長か？！

あの人の
ホモ疑惑
あるじ……！



モ
あッ

ゴッ

め
あッ
？！

ヒモパン
かよ……

ちがッ
これには
訳が!

ヒッ

ゆる……

これで
もう……

ノーパン
だな

クッ
クッ
クッ

やだ…
痴漢
なんか
そこ
触られて

き…
気持ちいい
なんて…!!



バタニツ

おかしくなりそうだ











え…

お前の
ために
尽くしたんだ



そんな仕打ち
ねーだろ？

いつもの
兵長じゃ
ない…!!



?!

ヒラッ
ラッ



逃げな
きゃ…!!

ダッ



力入んない

身体
あついし
…!!

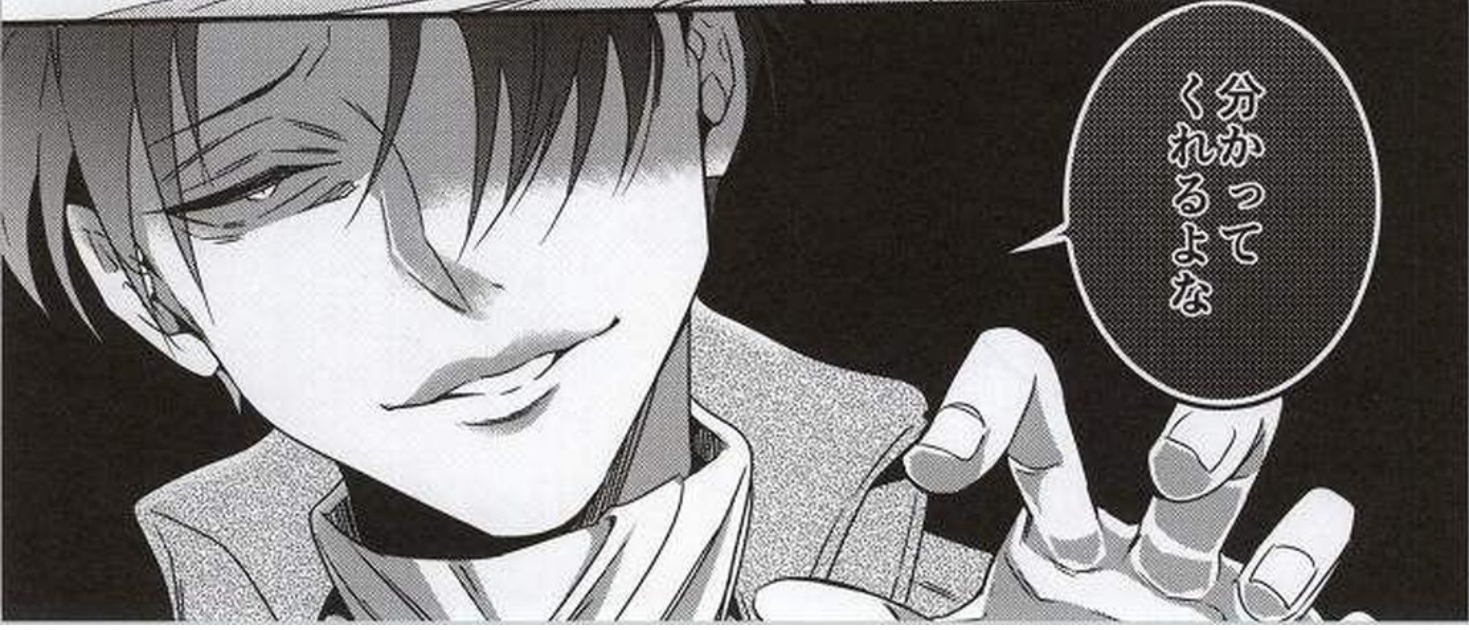
もう
効いたん
だな

何か
盛られた?

まあ…
ずっと
尽くして
たんだ

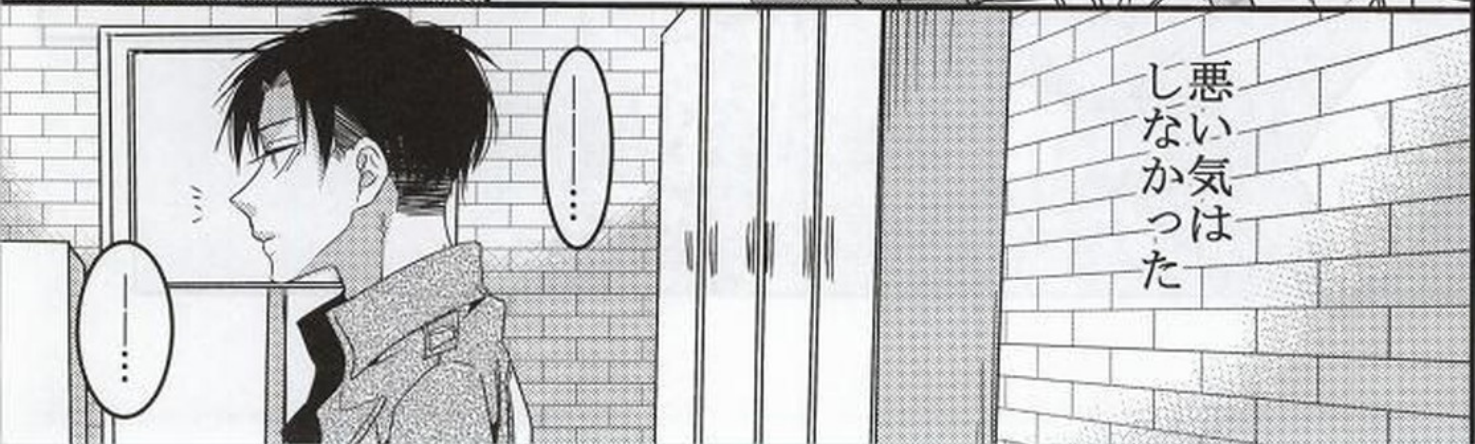
お前もさ
それくらい
はさ

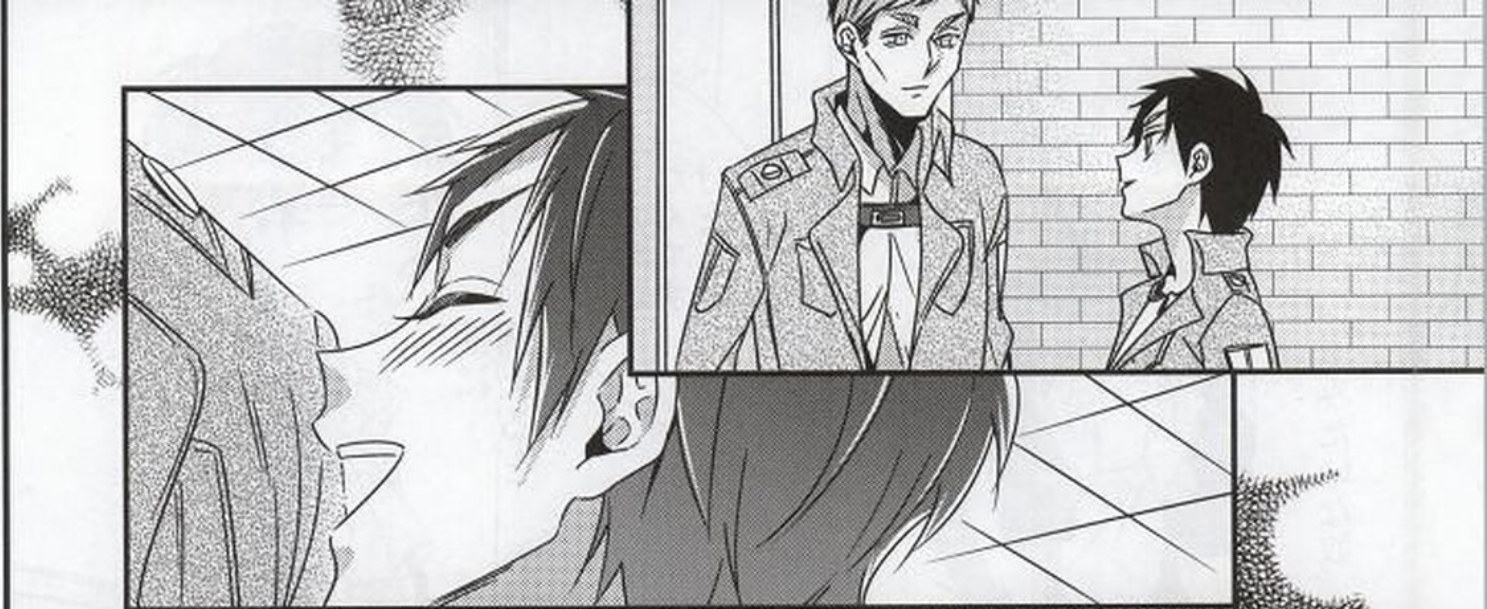
分かって
くれるよな



エレン・イエーガー
部下であって
よく笑う印象だった

リヴァイ兵長！





ああいうのは

俺の前以外でも
笑顔向けるのか

当たり前の
ことだが
胸騒ぎがした

良い感じがしない



それから奴の
行動が気になった

ワーワー
エレンはオオニーも
知らねーどーてーだー！

あいつ
オオニーも
知らねーのか

俺にも
オオニー
くれよ！

ブハッ





あいつには
俺がいて
やらねーと
ダメなんだな

エロ
やル
なく
イン
の
俺
が
…



あ………



これからも
面倒みて
やらねーとな



俺だけが
...

エルヴィンには
気を付ける



俺だけだ



エルヴィンじゃ
アイツを
分かって
やれねーよ!!



痛みも

ロマンの苦しみも

ギッ!!
背負って
やれるのも
全部…



だから
そんな顔で

話さないで
くれよ…!!

上司として
色々教えて
やれるのも

気持ちよく
させて
やれるのも

笑顔に
させてやる
ことも

リヴァイ
兵長……!!

俺だけ
なのに……!!





次は
暴れる
なよ…

傷つけたく
ないんだ…

や…!!



アッ

いあ
す
す…

アッ

ふあッ

いあ



あう 良くなり
たく…なんか
ああつ無い!

信じてたああ
のに ひどいっ
ですっ



もうすぐ
俺がいなきゃ
ダメだって



いたっ
裂けちゃ
うよお

薬盛ってんだ
すぐ良くなる

安

もう
逃がさない
からな…

よがって
くるように
してやる

ああ…
俺のがねーと
ダメにしてやる

どうして
こんなにも
狂ってしまっ
たんだろう

ああ そうか
そうだったのか…

兵長は…

こんなにも

愛して
いたんだな

アッ

兵長が俺の
ことを…?!

エレンッ
好きだ

好きだ!

だから
狂ったのか?!

信じら
れない…!

少しだけ
嬉しい
なんて…!

あああっ

もう
くる!!

イクゾ
エレンッ



頼もしくて
かっこいい
リヴァイ兵長

愛故に
狂ってしまった

ゴメン

あああ

カッパッ

「逃げなきゃ」
そう頭を
よぎった

「助けない」
そんな思いが
最後まで
あったんだ

んッ

でも

離さないぞ…

だからもう
逃げられない

ふっ

んふっ

ここで一緒に
暮らすんだ…

兵長に捕まって
しまったんだ…

エレンよ…

E N D

The image features three white line-art roses arranged in a triangular pattern against a vibrant red background. The roses are detailed with visible petals and leaves. The background is decorated with numerous small, white, star-like speckles of varying sizes, creating a sparkling effect. The text is centered over the roses.

ATTACK ON TITAN
FAN BOOKS
presented by Let go!